

織田信長

天下布武の国を歩く

織田信長は、近江を拠点に天下布武の実現を目指そうとしました。

近江に残された織田信長の遺跡を訪ね、天下布武への苦闘の跡を辿ります。

1回目:7月3日(水)

小谷城攻防戦

元亀元年に始まる、浅井長政との死闘は信長の近江支配のためには、どうしても切り抜けなければならない戦いでした。この戦いの原因、推移、結果を解説します。

2回目:7月17日(水)

信長と湖西の城

最後まで抵抗した浅井勢に対し、信長は明智光秀と共闘し近江支配を築きました。その過程を解説します。

3回目:7月31日(水) 安土城への道
安土山は神仏の宿る類いまれな「聖地」だった。聖地に城を構える戦国武将の姿と、これを発展させた信長の戦略を解説します。

4回目:8月7日(水) 信長が焼いた寺と観音様
信長は近江の社寺を悉く焼き払いました。果たしてこれは本当なのでしょうか？社寺の勢力と戦国武将の葛藤を解説します。

日時: 7月3日、17日、7月31日、8月7日(水)

時間: 13:30~15:30

費用: 3600円(資料代含む) 全4回 講師: 大沼芳幸

場所: 大津市勤労福祉センター 定員: 60名

大津市勤労福祉センター

大津市打出浜1-6

電話 077-522-7474

FAX 077-522-7500

電話、FAXにてお申込み下さい。

ホームページをご覧ください。